

## 市民アンケートの結果(概要)

### ◆アンケート送付先

- ・調査対象者が特定の地区に偏ることのないよう、地区別人口と本市人口との比を用いて、送付数を地区別に振り分けた後、住民基本台帳より20歳以上を無作為に抽出。

### ◆実施期間

- ・発送: 2012年11月6日(回収期限: 2012年11月16日)
- ・集計対象: 2012年11月30日消印まで

### ◆回収率

- ・送付数: 2,003
- ・回収数: 727
- ・回収率: 36.3%



地区名	送付数	回収数	回収率	
川内	1,498	515	34.4%	
樋脇	132	43	32.6%	
入来	101	42	41.6%	
東郷	104	52	50.0%	
祈答院	70	29	41.4%	
上甌島※	里	22	9	40.9%
	上甌	24	10	41.7%
下甌島※	下甌	41	11	26.8%
	鹿島	11	4	36.4%
無回答		12		
総計	2,003	727	36.3%	

※回収数が少ないため、「上甌島」、「下甌島」として以降表示する

# エネルギー問題や環境問題への関心

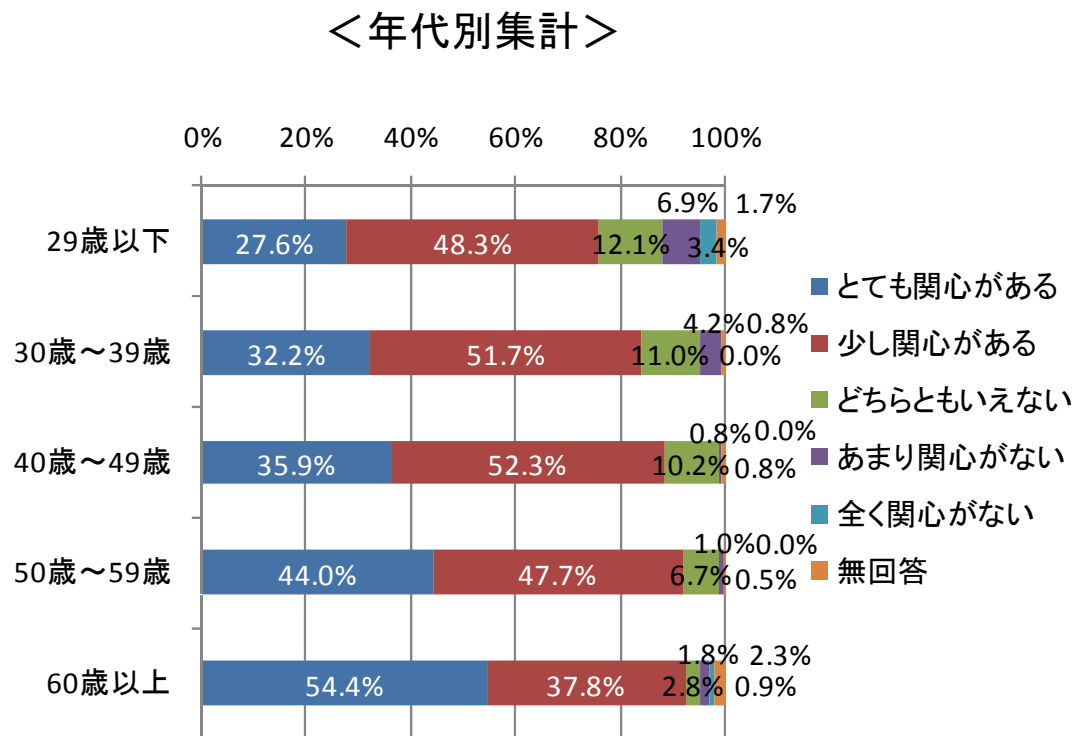
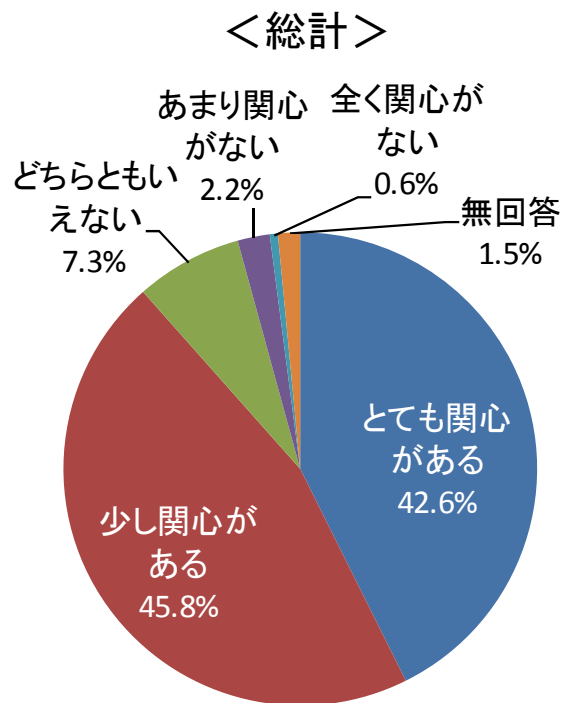
## <問 エネルギー問題や環境問題に関心がありますか？>

○「とても関心がある」、「少し関心がある」の回答が、88.4%

・エネルギーのまちである本市の、多くの市民が**エネルギーに対して高い意識を持っている**。

○年代別では、年齢が高くなるにつれて、関心が高まる傾向

・29歳以下は、「とても関心がある」が27.6%、「少し関心がある」が48.3%であり、合せて75.9%ともっとも低い。



# 次世代エネルギーへの関心

＜問 次に挙げられるエネルギーに関する問題に関心がありますか？（関心があると回答した人）＞

○「太陽光発電や風力発電など次世代エネルギーの利用」の回答が、89.0%

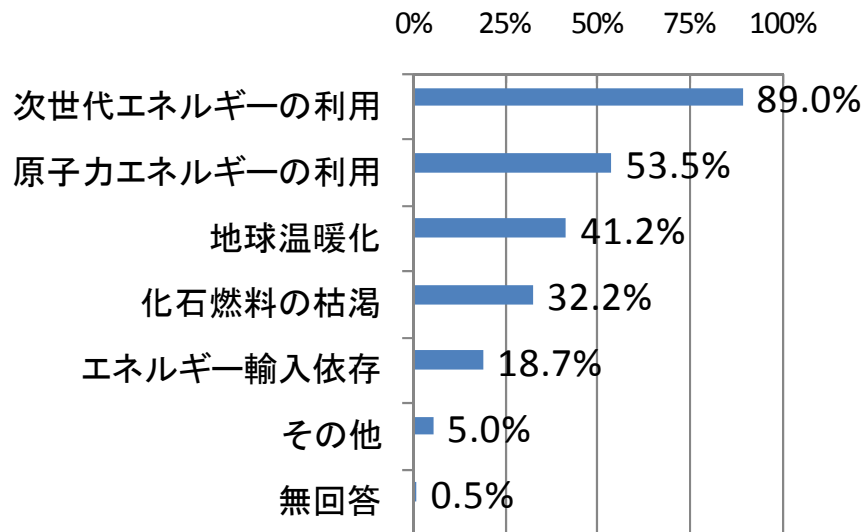
・エネルギー問題の中でも**次世代エネルギーの利用について最も関心が特に高い。**

＜問 本市が次世代エネルギーの導入等施策を推進していくことについてどう思いますか？＞

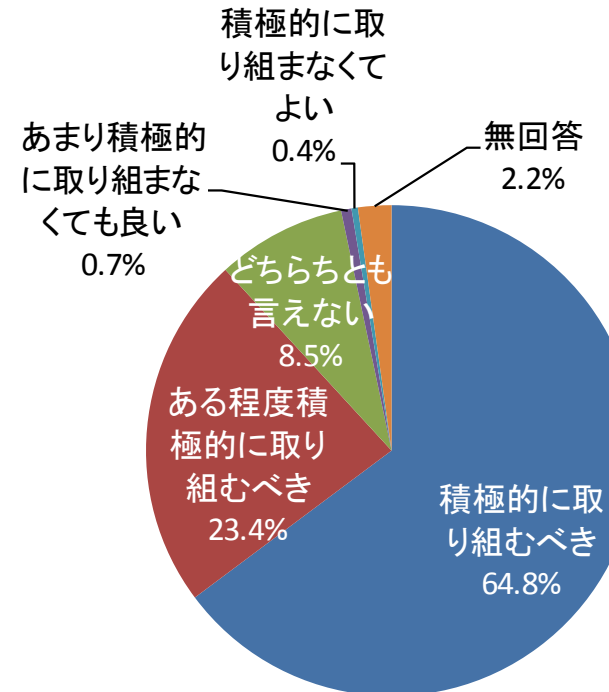
○「積極的に取り組むべき」、「ある程度積極的に取り組むべき」の回答が88.2%

・次世代エネルギーに対して関心や期待は大きく、**多くの市民がその導入施策や取り組みに対し賛成している。**

＜問 エネルギーに関する問題への関心＞



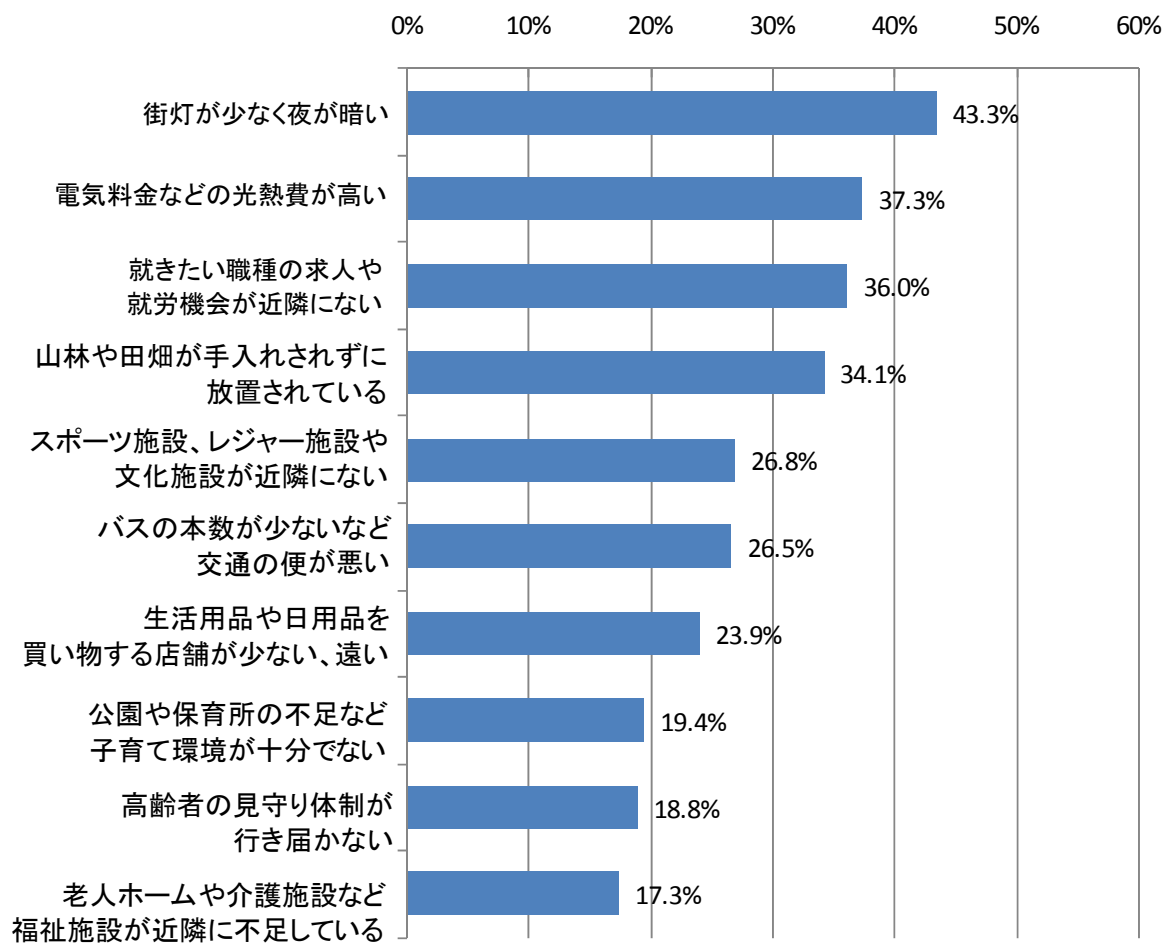
＜問 次世代エネルギーの導入施策の推進＞



# 身の回りの困りごと

<問 本市で生活している中で、身の回りで実際に困っていることはありますか？>

○「街灯が少なく夜が暗いこと」、「電気料金などの光熱費が高いこと」、「就きたい職種の求人や就労機会が近隣にないこと」、「山林や田畑が手入れされずに放置されていること」が上位となった。



※上位10項目を抽出

# 身の回りの困りごと(地域別)

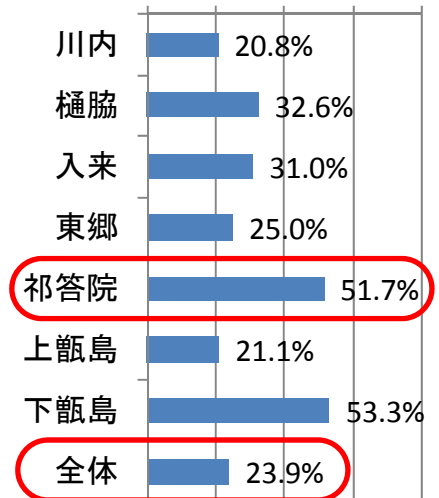
<問 本市で生活している中で、身の回りで実際に困っていることはありますか？>

- 日用品の買い物や交通の便など、困りごとの実情は、地域によって異なっている。
- 市内地域格差を小さくするためにも、より細かなニーズを汲み、取組を進めていく必要がある。

<地域ごとに違いのあった主な項目>

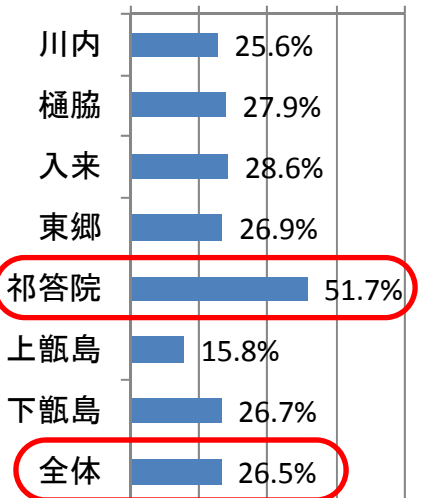
選択肢. 生活用品や日用品の買い物する店舗が少ないことや、店舗が遠いこと

0% 20% 40% 60% 80%



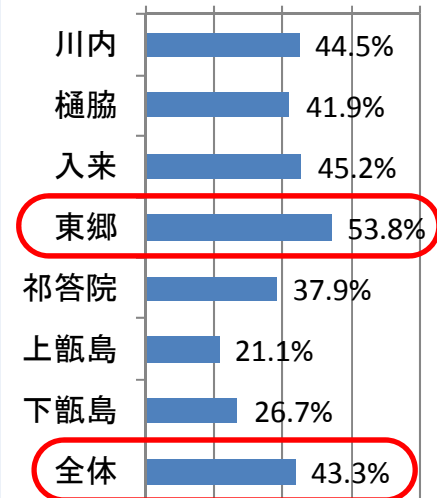
選択肢. バスの本数が少ないなど交通の便が悪いこと

0% 20% 40% 60% 80%



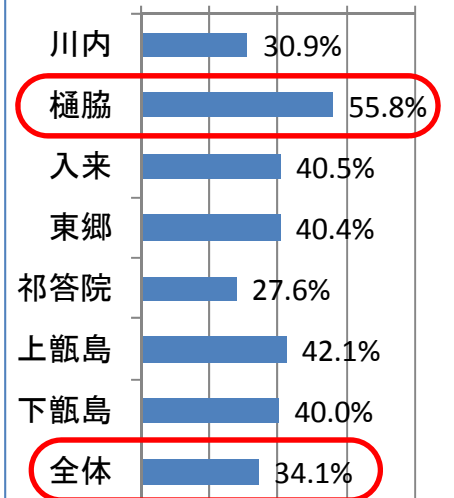
選択肢. 街灯が少なく夜が暗いこと

0% 20% 40% 60% 80%



選択肢. 山林や田畑が手入れされずに放置されていること

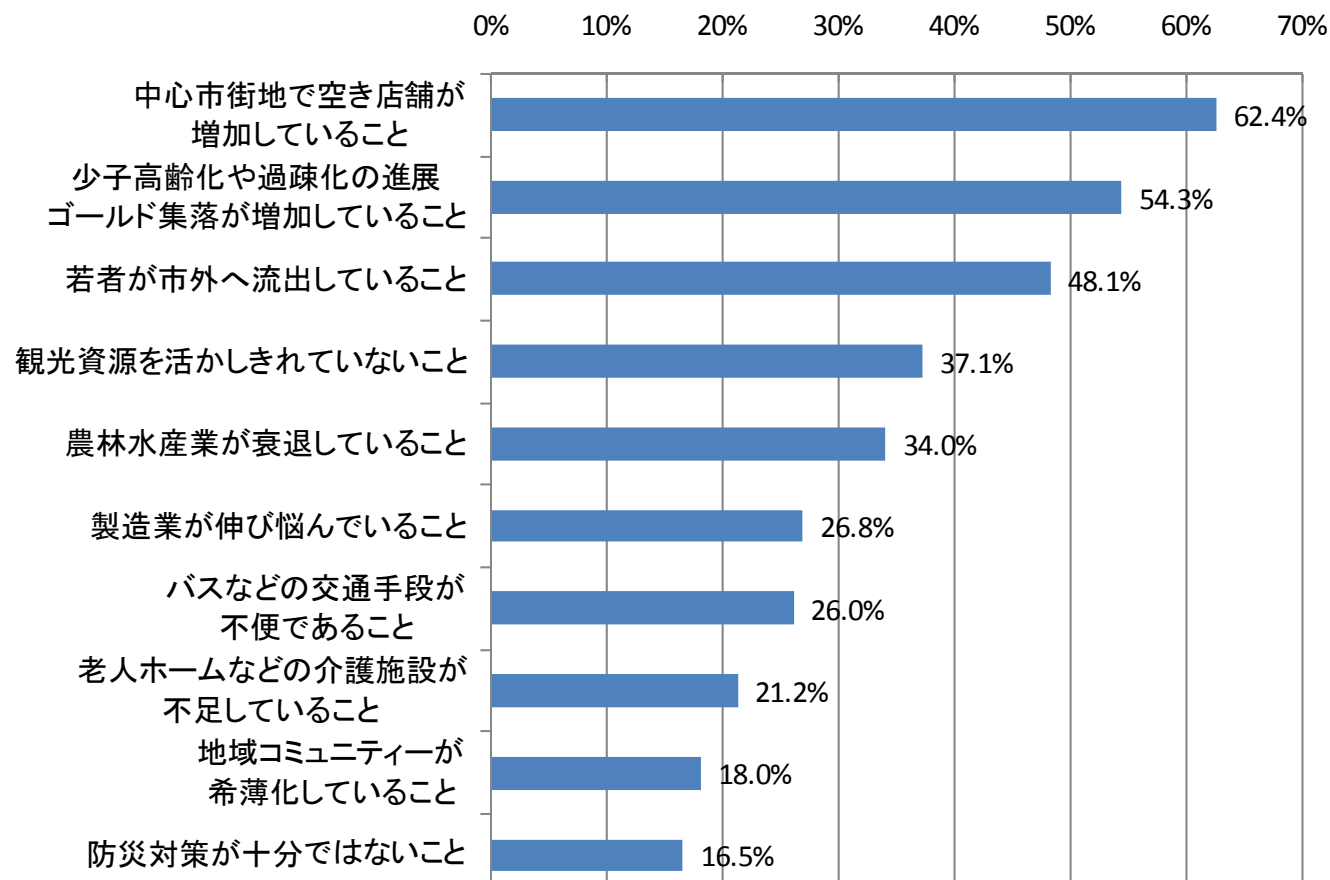
0% 20% 40% 60% 80%



# 本市が抱える問題点

＜問 本市が現在抱えている次の問題点の中で、あなたが特に重要であると思うものは何ですか？＞

○「中心市街地で空き店舗が増加していること」、「観光資源を活かしきれていないこと」、「農林水産業が衰退していること」、「製造業が伸び悩んでいること」など、第1次産業、第2次産業、第3次産業に関する課題が上位に挙げられた。



※上位10項目を抽出

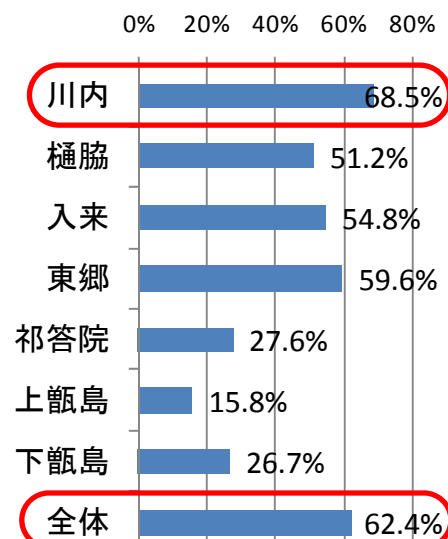
# 本市が抱える問題点(地域別)

＜問 本市が現在抱えている次の問題点の中で、あなたが特に重要であると思うものは何ですか？＞

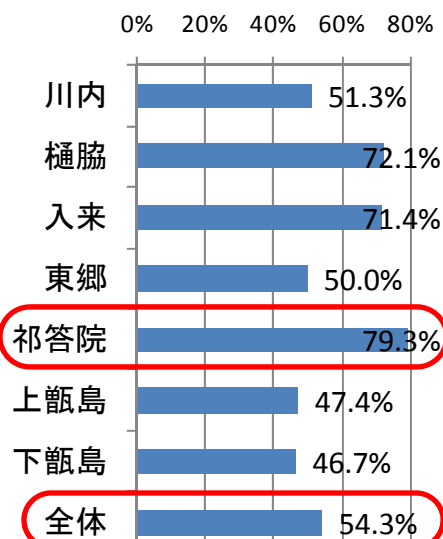
○ 地域別にみると、「少子高齢化や過疎化の進展、ゴールド集落が増加していること」、「若者が市外へ流出していること」など人口構造に関わる問題は、特に差が生じている。

＜地域ごとに違いのあった主な項目＞

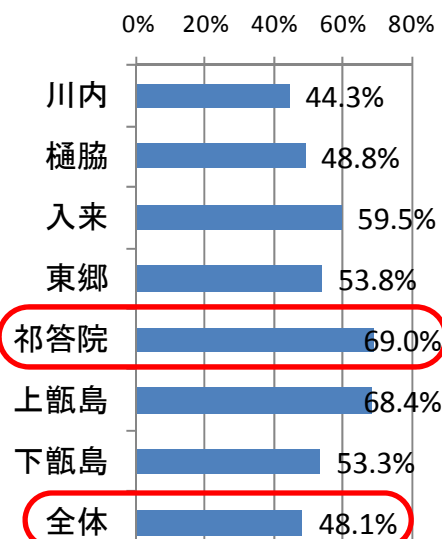
選択肢. 中心市街地で空き店舗が増加していること



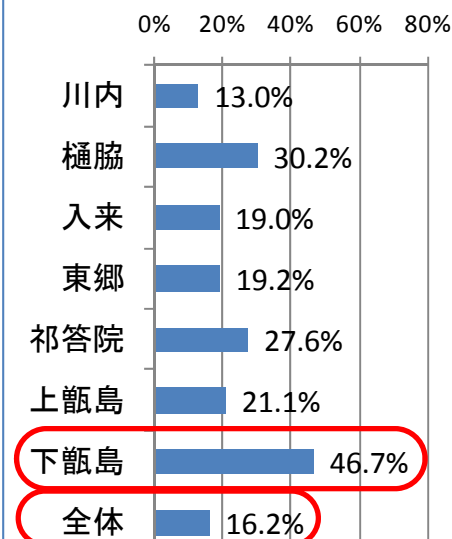
選択肢. 少子高齢化や過疎化の進展、ゴールド集落が増加していること



選択肢. 若者が市外へ流出していること



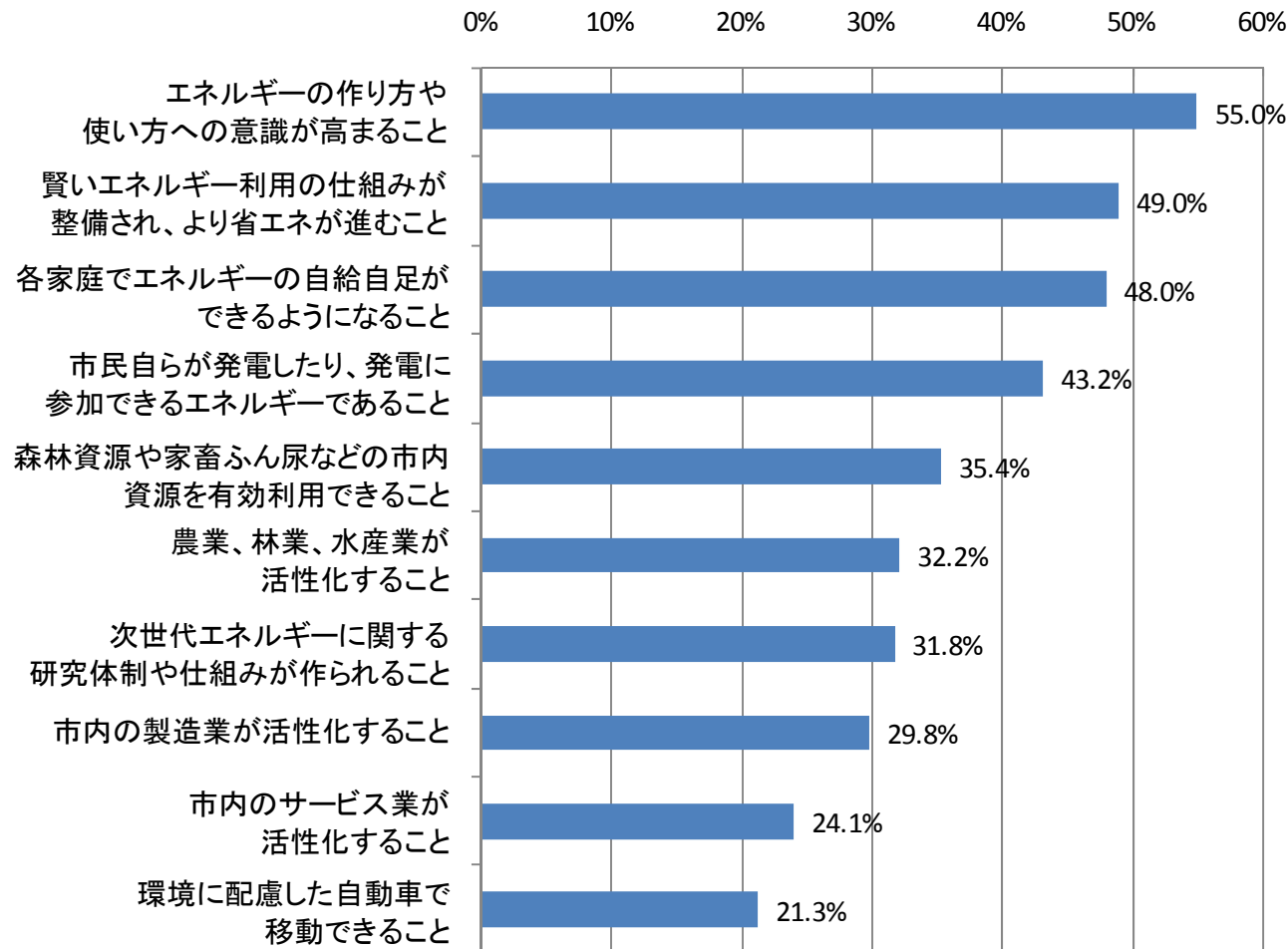
選択肢. 病院・診療所や福祉サービスが地域により十分でないこと



# 次世代エネルギーの導入に期待する効果

＜問 次世代エネルギーの導入による効果として、どのような点を期待しますか？＞

○「エネルギーの作り方や使い方への意識が高まること」、「賢いエネルギー利用の仕組みが整備され、より省エネが進むこと」など、**エネルギーの使い方に関する効果を期待する回答が上位**となった。



※上位10項目を抽出



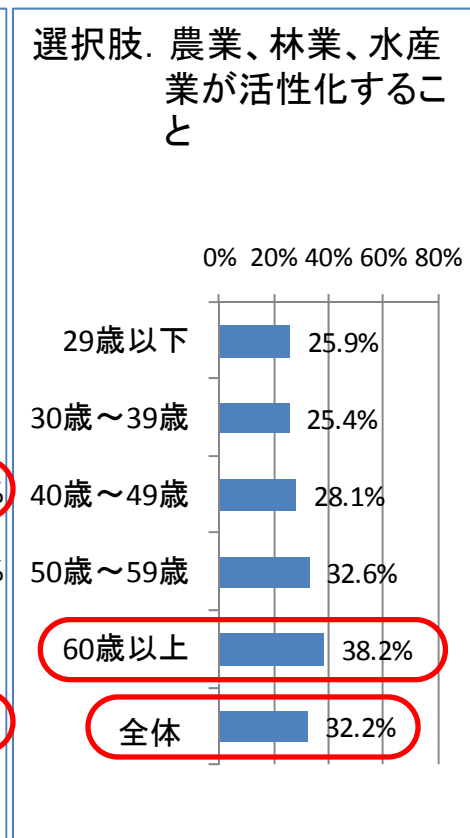
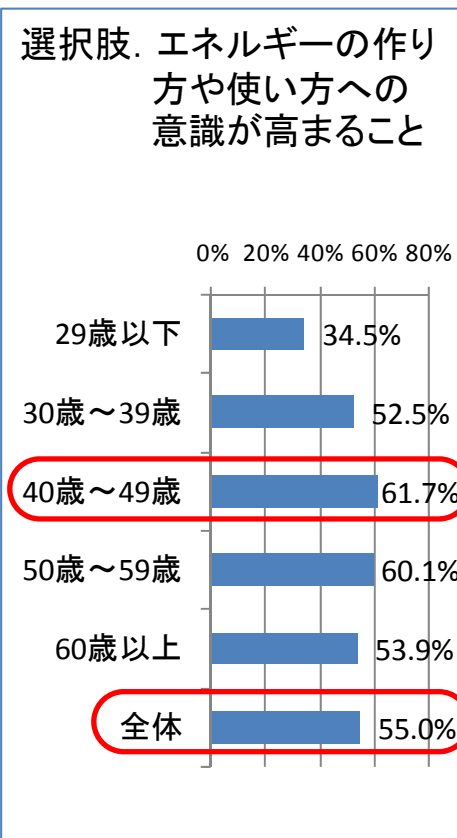
# 次世代エネルギーの導入に期待する効果(地域別・年代別)

＜問 次世代エネルギーの導入による効果として、どのような点を期待しますか？＞

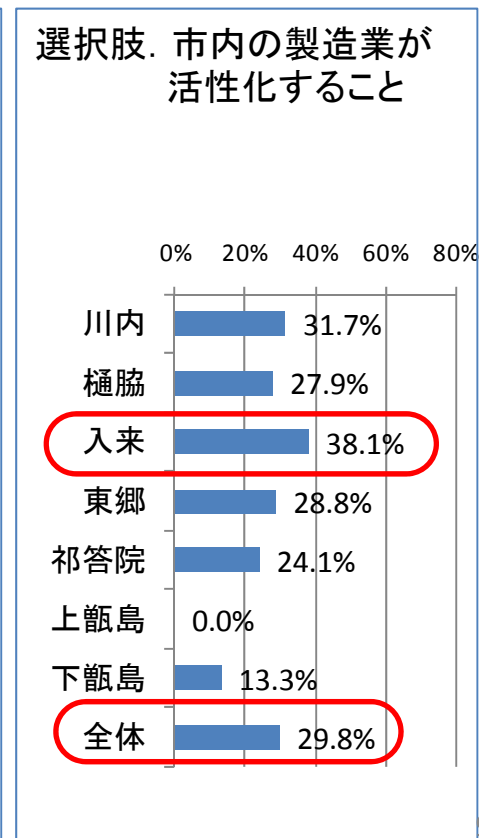
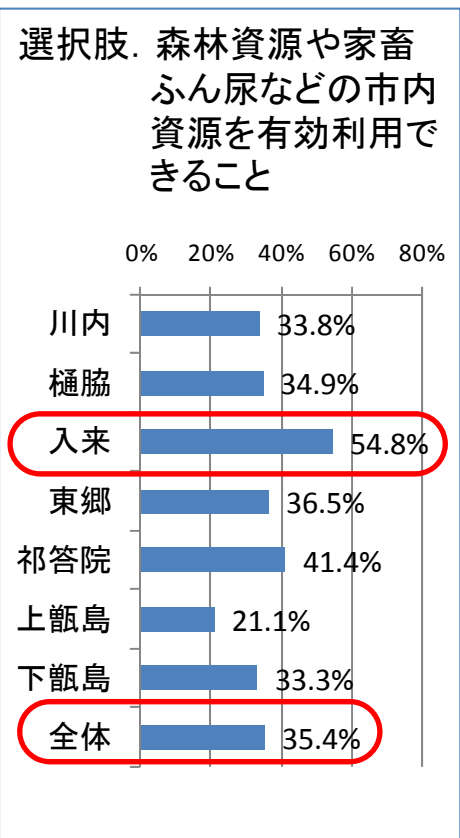
○年代別では、「エネルギーの作り方や使い方への意識が高まること」という項目では、年齢が高くなるにつれて総じて高いという結果となった。

○地域別では、「市内資源の有効活用」、「観光資源の有効活用」といった項目や、製造業、農林水産業、サービス業など「産業の活性化」に関する項目で地域別に特色が生じている。

＜年代ごとに違いのあった主な項目＞



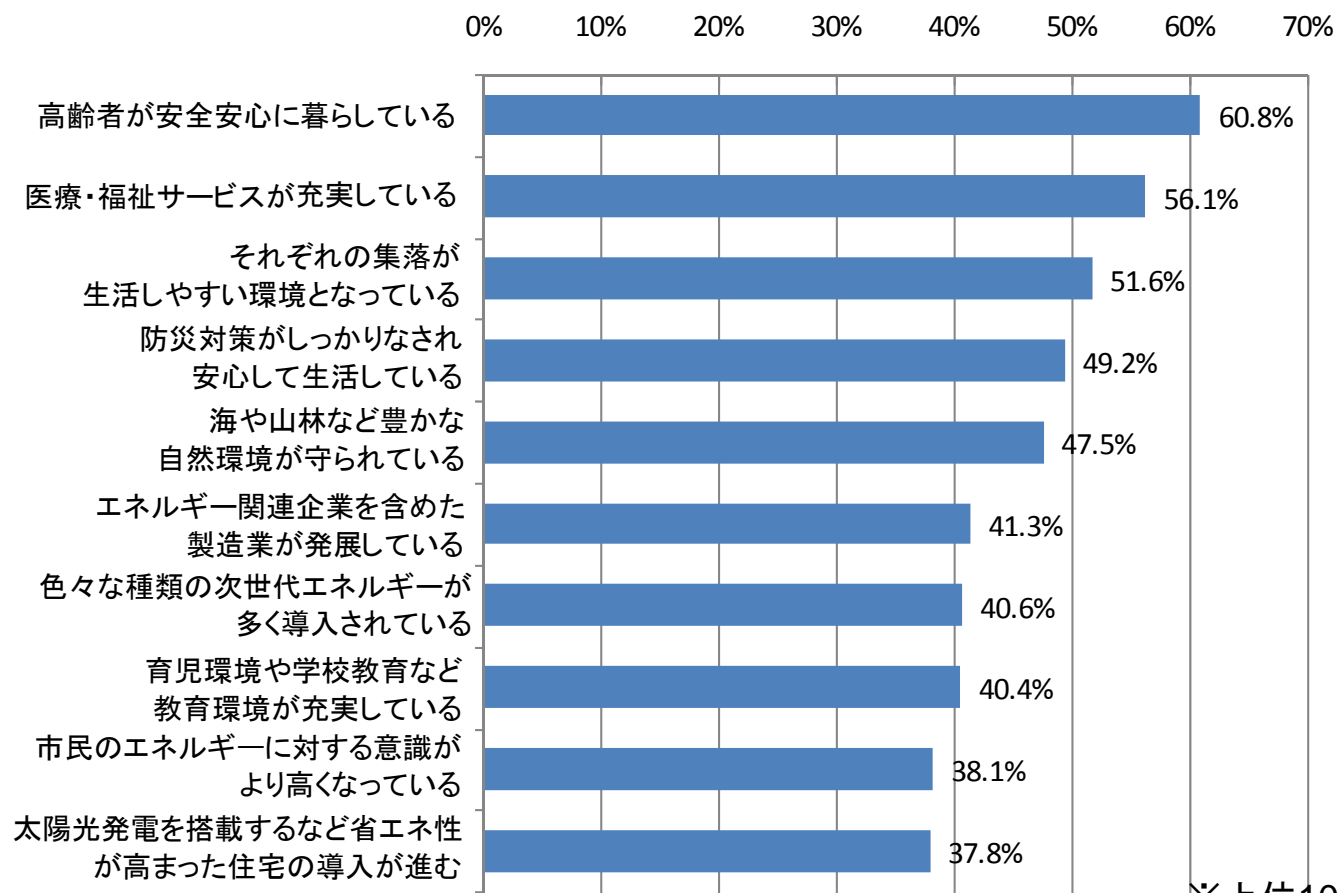
＜地域ごとに違いのあった主な項目＞



## 10～20年後の未来象

＜問 10年～20年後、本市はどのようなまちになってほしいですか？＞

- 「高齢者が安全安心に暮らしている」、「医療・福祉サービスが充実している」など、**安心・安全・快適に生活を送れるという未来象**に関する回答が上位となった。
- 「色々な種類の次世代エネルギーが導入されている」、「市民のエネルギーに対する意識がより高くなっている」、「省エネ性の高まった住宅の導入」など、**エネルギーに関する回答も上位**となった。



※上位10項目を抽出

# 10～20年後の未来像(地域別)

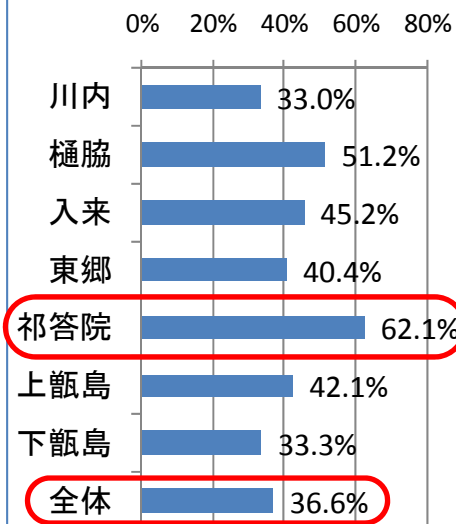
＜問 10年～20年後、本市はどのようなまちになってほしいですか？＞

○地区別では、「農業林業水産業が発展している」の回答は、祁答院地区や樋脇地区の回答が多く、「製造業が発展している」は、入来地区の回答が多い。

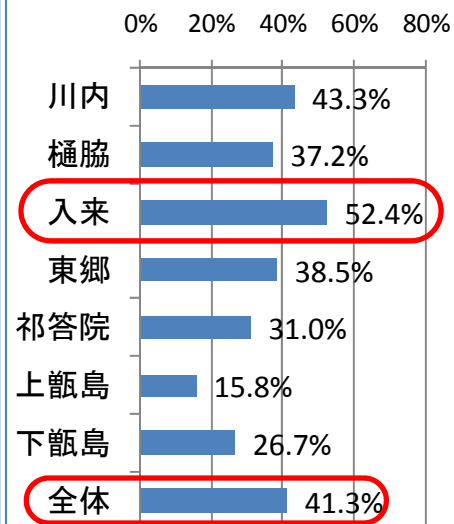
○「それぞれの集落が生活しやすい環境となっている」は、樋脇地区、祁答院地区、上甑島、下甑島の回答が多い。

＜地区ごとに違いのあった主な項目＞

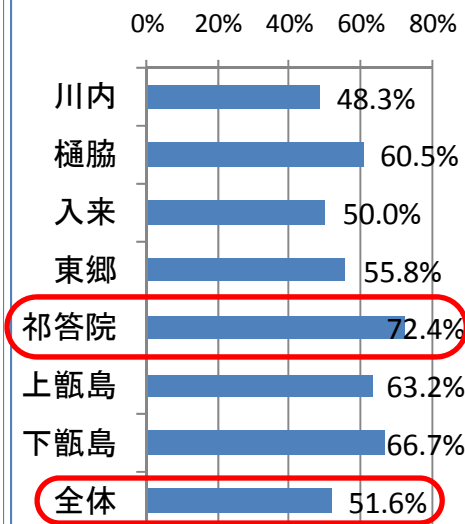
選択肢. 農業、林業、水産業が発展している



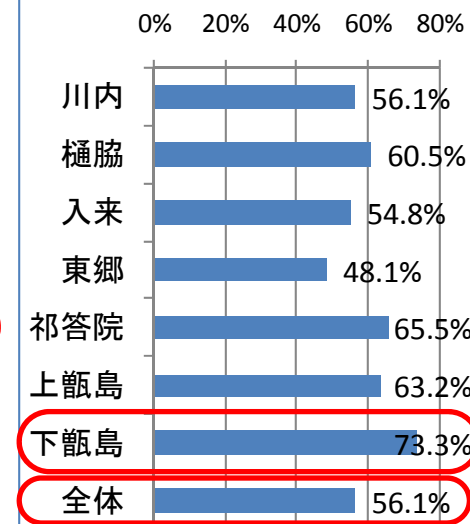
選択肢. 製造業が発展している



選択肢. それぞれの集落が生活しやすい環境となっている



選択肢. 医療・福祉サービスが充実している



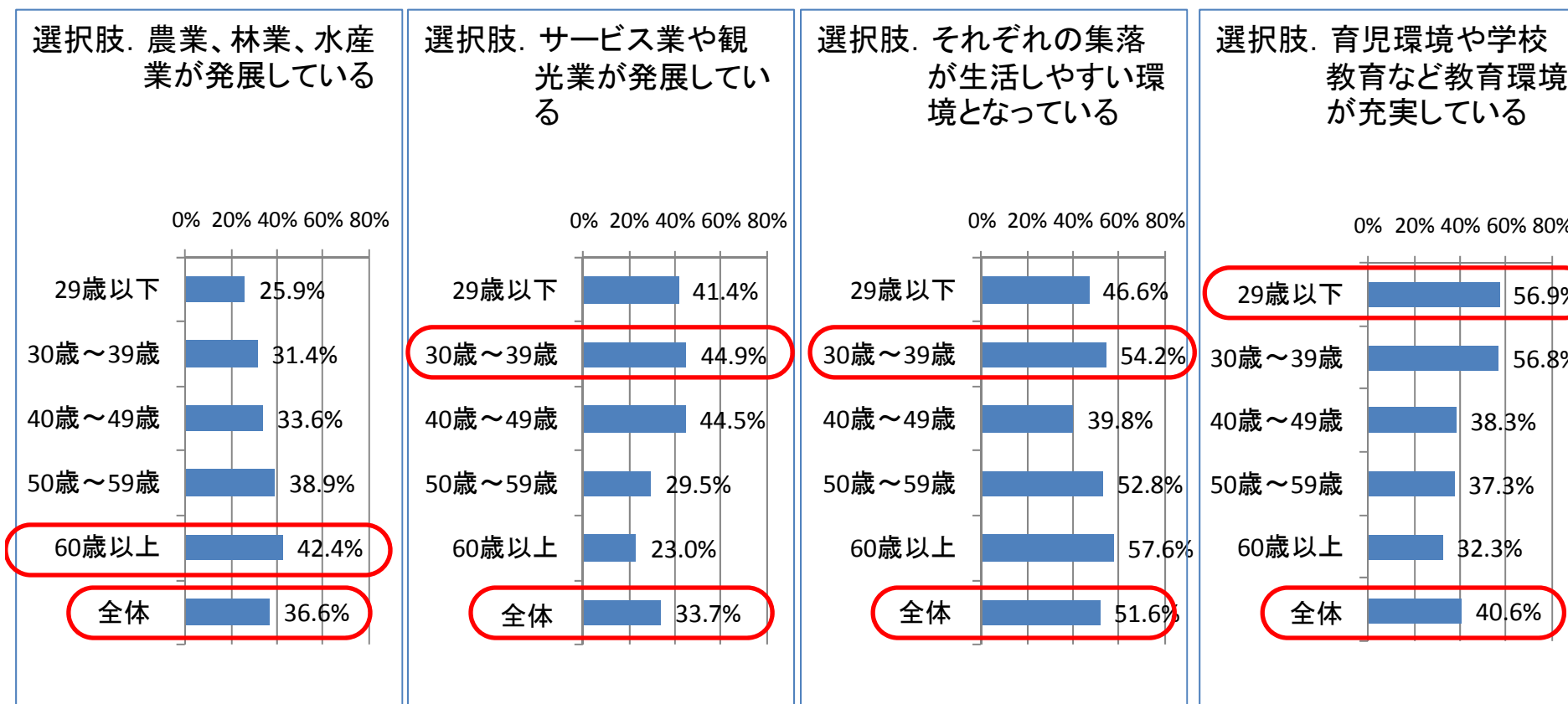
# 10～20年後の未来像(年代別)

＜問 10年～20年後、本市はどのようなまちになってほしいですか？＞

○年代別では、産業に関して「農業林業水産業が発展している」と年齢層が高いほど回答が多く、逆に「サービス業や観光業が発展している」は、49歳以下の回答が多い。

○「育児環境や学校教育など教育環境が充実している」は、20歳代、30歳代の回答が高い。

＜年代ごとに違いのあった主な項目＞



# 10～20年後の未来像

＜問 10年～20年後、本市はどのようなまちになってほしいですか？＞

- 本設問と、前述の「身の回りの困りごと」や「本市が抱える課題」に着目したところ、特定の問題意識を持っている市民の多くが、当該問題が解決された未来像を選択する傾向が見られた。
- 困りごとや本市の課題を一つ一つ解決していくことによって、市民の期待する本市の未来像に近づいていくということがわかる結果となった。

＜本設問で「高齢者が安全安心に暮らしている」を選択＞

0% 20% 40% 60% 80% 100%

身の回りの困りごとで、「高齢者の見守り体制が行き届かない」を選択した市民

86.1%

全体

60.8%

＜本設問で「交通の便が良くなっている」を選択＞

0% 20% 40% 60% 80%

身の回りの困りごとで、「バスの本数が少ないなど交通の便が悪い」を選択した市民

63.7%

全体

31.6%

＜本設問で「農業林業水産業が発展している」を選択＞

0% 20% 40% 60%

身の回りの困りごとで、「山林の田畑が手入れされずに放置されている」を選択した市民

50.0%

全体

36.6%

＜本設問で「地域のつながりや世代間の交流が活発になっている」を選択＞

0% 20% 40% 60%

本市の課題で、「地域コミュニティが希薄化していること」を選択した市民

54.2%

全体

27.5%